



「団委員長メッセージ」

入団上進

おめでとうございます。

今年度よりボーイスカウトは4月スタート3月終了となりました。

今後は夏のキャンプを堺に前期と後期に分かれるなど2, 3年間は活動内容の調整年度となると感じます。

スカウトの皆はなぜボーイスカウトに参加しているのでしょうか？

それは年代によってさまざまではありますが先ずは楽しいから！ではないですか？

ではスカウト活動を支えている我々にとってのスカウティングとは？皆さんと同じ楽しいからです。

それと、スカウトが集団での野外活動を通じ楽しみながら心と体を鍛え世の中に役立つ人材に育ててくれる様にお手伝いをする事です。

自然は誰にでも平等に厳しさと優しさを与えてくれます。時には東北の震災の様に悲しく残酷で、時には桜の花の様に穏やかで美しい。

今年も自然と向き合い、ボーイスカウトの奉仕、助け合い、挑戦の精神を野外活動を通じ多くの事を学んでください。

高根博信



目黒1団・第66期終了

年度切り替えの変更に伴い、1年半の長い年度が終了しました！

ボーイスカウトの年度は9月から8月と欧米風でしたが、今年から4月開始に変更となりました。

このため昨年度(当団では66期)が1年半と長いものとなりました。

3月は年度終了に伴い、各隊ともそれにふさわしい活動がおこなわれましたので紹介します！

BS隊・班キャンプ

ボーイ隊では毎年年度の総まとめとして、リーダーが関わらないスカウト自身が班単位で計画・実行する「班キャンプ」をおこないます。

今年は、3月19日～21日の日程で氷川キャンプ場にて実施されました。

参加者:4名(成澤、堀内、鈴木、塩月スカウト)でした。



成澤スカウトは、4月3日 菊スカウトへの団面接を修了しました。残るは地区面接です



班キャンプの感想・成澤スカウト

一年に一度の班キャンプ。私にとって、このキャンプは今回で四回目となりました。今年から、今まで九月に上進式を行っていたのが四月始まりとなりました。今年是一年半ということで二回も春キャンプを行える年でした。今年、ワジ班の班長として一年を務めさせていただきました。班キャンプでは班長が企画をし、キャンプ中の班員をリーダーがわりとして一緒に過ごす重役です。今回は班長として参加するのは二回目でしたが、とても心配で緊張していました。“何かあったらどうしよう”“自分で対応できるかな。”と考えてばかりでした。普段の集会でも、班員はまどめられず、班長らしいことはできていません。行く前から、あれこれ考えていました。

短いようで長いキャンプが始まりました。初日から、乗りたい電車には乗り遅れ、二人きりで運ぶ荷物は想像以上に重く、時間がかかってしまいました。あつという間に日が暮れ、もうすぐ日が沈む頃、食事作りにとりかかり始めました。火をおこそうとするとすぐに消えてしまう。集めた枝は前日の雨で濡っていました。購入した薪も湿気で濡っていました。何度やっても火がつかず、日が沈んでいくばかりです。私は結構焦っていました。ご飯が炊けず半泣きで火を起こす自分が想像できました。私は同い年の次長、堀内君に“手伝ってよ！！”と言いました。堀内君は黙って釜戸に向かって火をつけ始めました。一回で火はつきました。すると、堀内君の口から出たのは自慢でも嫌味でもありませんでした。“お前が何度も火をつけて枝を乾かしてくれたから今火が付いた。やったな！”

私は今回のキャンプでも普段の集会でも、失敗を繰り返しました。それを次長や班員の皆が優しくカバーしてくれました。互いを自然と助けあい足りないところはおぎな合って、得た部分を分かち合う。それが当たり前でできる班員に恵まれて本当に私は幸せでした。だからこそ一つ一つの活動の楽しみが広がるのだと感じました。ハイキング中は話が途切れることはありませんでした。空気のきれいな森林に皆の笑い顔が響きました。写真に写る皆の顔は自然と笑顔に。BBQの時には、肉の取り合い、焼きそばの取り合い、ウイナーの取り合い。夜話やキャンプファイヤーの時は、うるさい位の笑いがおき、笑顔がなかなか消えませんでした。一人で寝るのがとてもさみしく、男子テントで皆と寝たいくらい。皆と話す時間、いる時間は楽しく大好きです。女子テントに入ってくる男子テントからの笑い声がうらやましくて仕方ありませんでした。

私は今回のキャンプ、一年半を通して、仲間がどれだけ大切であるか、自分がどれだけ皆に助けられているかを改めて感じ考えることのできる良い機会となりました。皆が“春キャンプが大好き”“春キャンプ楽しかった！”といってくれて本当に嬉しかったです。これからも、仲間を大切に、ボーイスカウト活動を続けていきたいです！

BV隊 さよなら ビッグビーバー

3月20日(日)に祐遊広場で、ビッグ ビーバーのお別れ会をおこないました。

まずは、お別れ会の看板作りです。1人が1文字書いて『ビッグビーバーお別れ会』とつなげました、そして看板と記念撮影！



お別れのプログラムはBBQ！ メニューは、恒例のソーセージ、焼きそば、お楽しみの焼きマシュマロです。

長い竹に刺したマシュマロをかまどで念入りに、真っ黒になるまで焼いてしまい、「苦い～」と言いながらも自分で焼いたマシュマロを満足そうに食べていました。

最後にビッグビーバーからビーバー隊での思いを話してもらいました。なかでもサマースクールは、特に印象深かったようです

そしてビーバーからも一言、ビーバーがビッグに憧れる発言もあり、ビックリしながらも、いいなあ～と思いました。

今年は、11名のビッグ全員がカブへ上進です！！

それぞれ しっかり者のビッグビーバー達なので、カブ隊でも活躍してくれることと期待しています。



VS隊・一泊キャンプ

VS隊は3月20～21日、埼玉県長瀬キャンプ場において一泊キャンプをおこないました。なお、このキャンプは年度の締めと同時に、今年度で引越しのため退団する林副長のお別れも兼ねたものでした。

(一泊キャンプの感想 ・ VS隊山中スカウト)

今回は久しぶりに参加したキャンプでした。楽しんで参加する事ができたので良かったです。往復路は電車を使っただけだったので時間がかかり、その部分が大変でした

キャンプ場に到着してからは、設営などの準備はすぐに終了しスムーズに進んだので時間に余裕が出来良かったと思いました。また、今回のキャンプでは夕食にダッチオーブンをを使った料理を考えて各自作るという事になってました。普段の活動でもダッチオーブンをを使った事がなかったので、上手に作れるか心配でした。

私はケーキを作ったけど、少々焦がしてしまったのが残念ですが、食べられる物になっていたのが、安心しました。

次回使う時にはもう少し上手に使えるようになりたいと思いました。

1泊2日の期間短いキャンプでしたが、新鮮なこともできたのでとても面白かったです。天候もとても晴れていたのが暖かく活動しやすかったです。夜は思ったより冷え込んでいたのが辛かったです。こういう部分での自分自身の体調管理をもう少し気をつけて、次回のキャンプには参加したいです。今回は食事の準備、設営などは早くできたのでそういう所はそのまま生かしていきたいです。

CS隊



1泊舎営・・・ 3月26日から27日にかけて、カブ隊では祐育館で「お別れ1泊舎営」を行いました。1年半にわたった今年度の総まとめとしてたくさんのプログラムを行いました。

1日目は、夕食作りとしてけんちんうどんを作り、うどんを生地から作る体験をしました。合間にも様々なゲームを行います。カブ隊恒例の「煎餅食い競争」もスカウトはレベルアップしていました。夕食を食べる際にはスカウトの家族を招待して夕食会を開き、楽しいひとときを過ごしました。夕食後はスカウトによるマジックショーなどを行い、1日目が終わりました。2日目は天気も良く、主に屋外でのゲームを行い、終始盛り上がりを見せました。この1泊舎営が隊としての年度の最後の活動でしたが、2日間を通して、リーダーは1年半の間のスカウトの成長を見ることができた活動となりました。



月の輪1泊訓練・・・ 4月2日から3日にかけて、祐遊広場で月の輪1泊訓練を行いました。この4月でボーイ隊に上進するくまスカウトが、月の輪課程を修了し、ボーイ隊のキャンプを体験するために行き、キャンプ生活を楽しみながらボーイ隊のリーダーや先輩スカウトとともに今後必要となる知識を学びました。解散後はすぐに入団上進式となり、7名のスカウトがボーイ隊に上進していきました。



各隊活動報告 & 活動予定

	16年3月の活動	16年4月の予定
BV	6日 ミニハイク・林試	3日 入団上進式
	20日 ビッグビーバーお別れ会	17日 体験集会
CS	6日 バインウッドダービー東京連盟大会	24日 ビバリンピック
	13日 上進説明会	2～3日 月の輪一泊訓練(野営)
	26～27日 一泊舎営	3日 入団上進式
		17日 体験集会
BS	13日 班キャンプ準備集会	24日 隊集会(基本訓練)・保護者会
	19～21日 班キャンプ	3日 入団上進式
VS	10日 隊会議	16～17日 一泊キャンプ体験集会
	20～21日 一泊キャンプ(長瀬)	3日 入団上進式
RS	各隊奉仕	各隊奉仕